

# 令和5年度第3回 鹿島区地域協議会 会議録

<地域協議会の日時・場所>

1日 時:令和5年6月26日(月)

午後1時30分～午後3時15分

2場所:鹿島区役所 2階大会議室

## 【 会 議 録 】

### 1 開 会

○事務局

地域協議会成立要件の確認

委員数 15 名

【出席委員数】 13 名

草野禎夫、高野邦弘、引地友子、太田真樹子、服部隆男、渡部実、草野繁春、  
渡部建一、小林唯彦、長澤初男、菅野由美子、佐藤清樹、豊田真由美

【欠席委員数】 2 名

北元幸一、植作真由美

上記のとおり、委員の過半数の出席のため成立していることを確認します。

### 2 会長あいさつ

草野会長よりあいさつ

### 3 区役所長あいさつ

### 4 会議録署名人の指名

草野会長が会議録署名人に高野邦弘委員と引地友子委員を指名した。

## 5 議事

### (1) 報告事項

#### ① 鹿島小学校・八沢小学校再編計画(素案)に係るパブリックコメント手続の実施について

○草野会長 それでは、①鹿島小学校・八沢小学校再編計画(素案)に係るパブリックコメント手続の実施について、担当に説明を求めます。

≪ 学校教育課 資料 1-1～1-2 により説明 ≫

○渡部実委員 八沢小学校の人数が減っているなので適正な教育ができないということから、統合するということだと思います。二つお聞きしたいんですけど、一点目は鹿島小学校が現在築年数 43 年から 44 年と説明がありましたが、どのぐらいの耐用年数を見込んでおられるんでしょうか。

○渡部実委員 二点目は、今後の整理検討すべき事項の中に学校施設の整備というのがあります。トイレが不足してるとか、手洗い場が不足しているというお話がありました。これを見ますと、鹿島小学校はトイレの数が10人当たり1基ということになるんでしょうか。そうしますと原町一小とかの数字に比べて大分厳しい数字になっていると思うんですね。また、手洗いの数については記載されていないのでわかりませんが、同じように不足しているんだと思います。そういうものは、統合の令和6年4月までには対応できるんでしょうか。そこに間に合わせる必要があると思いますので、お尋ねします。

○学校教育課教育企画係長 まず1点目の耐用年数のご質問でございます。コンクリート構造物なので、耐用年数としては60年です。ただ、外壁等の劣化もありますので大規模改修もしている状況です。現状としては耐用年数の60年まで15年程度残っていると考えているところでございます。

○学校教育課教育企画係長 それからもう一点、素案の5ページに記載させていただきましたトイレの数の比較ですが、例えば原町一小ですと以前は600人ぐらいいたということもあり、今子供の数が減ってるということで現状の数字となっております。ただ、鹿島小のトイレ1基当たりの人数は非常に課題となっております。先日市議会でも鹿島小のトイレの現状について視察がありました。令和6年4月に間に合うようにどういった形でトイレの数を増やせるか教育委員会で検討しているところでございます。また、トイレの数以外として、まだ和式トイレが残っている状況です。今の子供たちは和式トイレを使う機会がほとんどないので、そういった状況も踏まえながら令和6年4月に向けて取り組んでいきたいと考えているところでございます。

○草野会長 3ページ目に鹿島区の児童生徒数の将来推計がありますけど、急速な減少の見込みとなっていて驚きました。2ページ目にある市内の推計に関しては、鹿島区だけのものと比較した場合それほどの減少とはなっていません。市内では鹿島区の減少

スピードが高いという状況にあると捉えざるを得ないと思います。鹿島区の人口減少について危惧しておりますのであえてお話ししました。

○草野会長 資料のなかに、ICT教育の取り組みの推進というのがありますが、内容について少し説明いただけますか。

○学校教育課教育企画係長 ICT教育の範囲はすごく広いですが、令和2年度からギガスクール構想で小中学生一人一人にタブレット端末を渡して学校で活用をしております。これまでと学び方や道具の使い方がどんどん変わってきておまして、我々もタブレットを活用してどうやって効果的な授業や学びにつなげていくか試行錯誤しているところでございます。現在、八沢小学校については、ICTの取り組みを先進的に取り組んでいる状況でして、ペーパーレス化や子供たちに毎日タブレットを自宅に持ち帰っていただいて、紙ではなくタブレットで宿題を出したり、そういったことに取り組んでいただいております。また、ICT教育では、個別最適化された学びというのがキーワードとしてあります。これまでは学校でみんな一緒に授業を受けるという形でしたが、タブレットを活用すればそれぞれの能力に応じた学習が可能になるということがありますので、積極的、有効的に使いながらICT教育の取り組みを進めていくということで記載させていただいております。

○草野会長 たまたまテレビで見ましたら電子黒板ですか。こういったものを活用している市内の学校はないですか。

○学校教育課教育企画係長 電子黒板につきましても、各校に必要な台数を最大限配置して運用を図っているところでございます。南相馬市の教育環境については、福島県内や東北の中でも非常に高いレベルですので、こういったものを活用しながらICT教育の取り組みを進めている状況でございます。

○草野会長 7ページのふるさと教育の推進のなかに、鹿島区の良さを学び、愛着や誇りを醸成っておりますけど、こういうことは今取り組んでいないんでしょうか。

○学校教育課教育企画係長 地域に愛着や誇りを醸成していくことについて、各校に補助金を交付して、各校独自の取り組みを支援させていただいているところです。八沢地区、鹿島地区、上真野地区、それから真野地区もでございます。これらをそれぞれの地区だけではなくて、鹿島区全体の中でも地域の伝統というものを子供たちにしっかり伝えていくという取り組みをイメージさせていただいておりますので、統合後も引き続きこういった取り組みを進めていきたいと考えているところでございます。

○服部委員 最近、鹿島中学校で流れ山踊りをやったのですが、このふるさと教育の推進の枠組みに入る活動ということでよろしいでしょうか。

○学校教育課教育企画係長 はい。おっしゃる通りです。

○草野会長 他に質問ありませんか。それでは発言がないようですので、本案件に関しましては、以上といたします。

② 南相馬市幼稚園条例の一部改正(素案)に係るパブリックコメント手続の実施について

○草野会長 それでは、②南相馬市幼稚園条例の一部改正(素案)に係るパブリックコメント手続の実施について、担当に説明を求めます。

《 こども育成課 資料 2-1～2-3 により説明 》

○高野委員 南相馬市幼稚園条例の改正について、これまでどのような話し合いを関係者の方々としてきたのかお聞きしたいと思います。

○こども育成課長 休園については、随分前からの話になります。令和元年度に、令和2年度の募集をかけたのですが、募集をかけた段階では非常に少ない人数のお子さんの申し込みになっておりました。そこで、保護者の方と話し合いをしながら、その段階で令和2年度から3歳児クラスはもう受け入れが難しいという話になってきて、令和3年度には5歳児のみで令和4年度から休園となっている状態です。そして、現在小学校が統合するという動きが出ておりますので、我々も学校に合わせるような形で廃止の手続をとるということで、八沢地区の区長さんなどと廃止に向けた話し合いを進めてきたという状況であります。

○高野委員 地域協議会で報告された鹿島小八沢小学校適正化検討協議会からの意見書については、検討委員会を開いて色々揉んだ中での結果ですし現在の状況からみても仕方がないのかなと思います。八沢幼稚園についても状況的には異議はないのだろうと思います。しかし、地域の区長さんと話したということですが、関係する方々や保護者の方々の意見はどうかということもありますし、今まで休園していたので自動的に廃止になるというような進め方について、私はプロセス的にちょっと問題があるのではないかと思います。小学校の廃止にあわせて乗っかって進めているだけにすぎないんじゃないかなと思います。

○高野委員 なぜこういうことを言うのかといいますと、上真野幼稚園のことも心配しています。上真野幼稚園も現在休園中なんですよ。そちらも同じように、どんどん進められていくと思うとちょっと乱暴だなと思いました。今後、もし廃園を進めていくような状況になったときに、保育園と幼稚園の幼保一元化という構想があったと思うんですけど、その辺の基本的な考え方や将来像についてお聞きしたいと思います。

○こども育成課長 おっしゃられるとおり大変不安に感じられると思いますので、八沢幼稚園の休園にあたっては保護者さんと令和元年度、2年度とお話ししながら進めている経過があります。今後につきまして、形態的には恐らくですけど、認定こども園化を進めていく形になるかと思っております。実施にあたりましては、小高区では小学校と認定こども園の連携が図られています。時期的には未定ですがそういった形をとりながら、小学校などと連携しながら進めていくような形になるかなと思います。そのような状況になった場合は、皆さんとまた協議させていただきながら進めていきたいと考えております。

- 高野委員 認定こども園については、原町区も進めているような話は聞いています。鹿島区はどういう状況か、その辺について今後の見通しをお聞かせください。
- こども育成課長 現時点では、鹿島区において認定こども園の具体的な動きはまだ詰めていないところです。今年度は、八沢小学校の動きがありましたので、まずはそれに合わせて廃園という形で進めて、今後小学校や中学校の再編という動きに合わせてながら、幼稚園及び保育園も統合などを考えていきたいと思っております。
- 高野委員 一つ確認したいことがあります。鹿島区はこのように子供の数が少なく休園状態のところがあるところがあります。例えば、原町区の高平、大甕、太田幼稚園など今後人数的に廃止や休園になりそうなところがありますか。
- こども育成課長 現段階では、具体的に廃止の検討をしているところはありません。ただ、人数的に少なくなってくるような場合について、「南相馬市幼稚園・保育園等のあり方に関する課題・対応方針」というのがあります。例えば、3歳児であれば1クラスで10人を切ってきた状況になった場合には、そういった検討を始めることになってます。
- 高野委員 いずれにしても、最初から八沢小学校の件と同時期に進めていけば良かったと思います。上真野小学校についてもだんだんと少なくなっています。上真野幼稚園は現在休園中です。その辺のところを考えると、南相馬市の中でも鹿島区は不便だなということになってしまうわけですね。この協議会でも鹿島区をもっと魅力的な区にしたいということを皆さん考えていますが、その基本的なことは子供の生活なわけですので、他の話に乗っかってやるんじゃなくて、ちゃんと考えて進めていただきたいとお願ひしたいと思います。
- 草野会長 私もちよつと残念に思うことがあつて、色々な不動産関係のお話をするときがあるんですけど、震災直後は鹿島区の土地に興味のある人が多かつたらしいんですよ。でも、今は鹿島区の土地を購入とかそういう流れがとまってるって聞きました。これも高野委員がおっしゃいましたけど、鹿島地区の魅力がどんどんなくなつてくる現状なんですよ。本当に、空き店舗とか空き地が増えていますが、自分たちではどうしようもないから行政で何とかしてほしいという切実な声が2、3ありました。それをあえてつけ加えさせてあげたいと思います。
- 草野会長 他に質問ありませんか。それでは発言がないようですので、本案件に関しましては、以上といたします。

## (2)その他

### ① 高速道路通行料金助成事業について

事務局で高速道路通行料金助成事業の予算執行状況や現在の事業期間等について説明を行った。

### ② 令和5年度地域協議会の視察研修について

事務局で視察候補先の受入確認状況について報告を行った。また、視察候補日は11月9～10日(第一候補日)、11月8～9日(第二候補日)として、関係各所と調整を行うこととなった。

③ 次回開催日程について

7月21日(金)午後に第4回鹿島区地域協議会を鹿島区役所大会議室で実施することについて説明を行い、了承を得た。

④ その他

事務局で鹿島区の夜間タクシーの運行状況等について説明を行った。

○草野会長 ほかにございませんか。ご発言がないようですので、これをもちまして本日の議題はすべて終了いたしました。大変ご苦労さまでした。

○地域振興課課長 以上をもちまして第3回鹿島区地域協議会を終了いたします。お疲れさまでございました。

以上のとおり相違ありません。

会 長 草野 繁春

会議録署名人 高野 邦弘

会議録署名人 引地 友子